





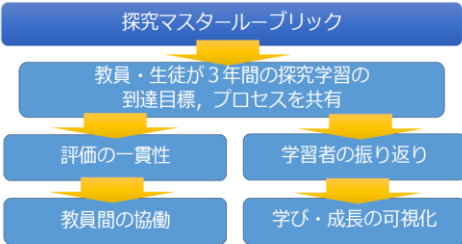
SSH 通信

生田高校 SSH 始動！

2026年4月から、生田高校は先進的な理数系教育を通じた国際的な科学技術人材の育成する学校として、文部科学省からSSH（スーパーサイエンスハイスクール）に指定されました。よって、今年度からSSH通信を発行し、情報を発信してまいりますのでよろしくお願いいたします。

SSHとは？

SSH（スーパーサイエンスハイスクール）とは先進的な科学技術、理科・数学教育を通じて、生徒の科学的な探究能力等を培うことで、将来社会を牽引する科学技術人材を育成するための取組です。本校の研究テーマは「探究マスタールーブリックを基軸とした資質・能力の可視化と探究の体系化による科学的探究力の育成」です。自ら問いを立て、科学的根拠に基づいて多面的・多角的に探究し、他者と協働して探究を深化させ、論理的に解決策を創造する力を育成するため、本校では以下の様々な活動の中で、生徒の学びの質向上に学校一丸となって取り組んでまいります。

理数探究カリキュラム	S/Team プログラム	探究マスタールーブリックの活用
<p>理数探究基礎（1学年）では、2・3年生での課題研究を中心とした理数探究での学びに向けて、探究に必要な基礎技能、見方、考え方を習得します。</p> <p>理数探究（2・3学年）では、1年生での理数探究基礎での学びを活かし、新たな技能を習得しつつ主体的な意志をもってテーマを設定し、課題研究に取り組みます。各自の研究成果をまとめ、発表したのち、外部でのコンクールへ自分の研究成果を応募することを通して成果を発信し、社会に役立てることをめざします。</p>	<p>S/Team プログラムはサイエンスツアーとサイエンスセミナーという2つの活動で構成されます。外部機関と連携し、先端の科学研究に触れることで科学や社会の動向などを継続的に見渡して知的好奇心を高め、探究に活かす力の向上をはかる取り組みです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・S/Team サイエンスツアー（科学的な研究施設、博物館や科学館、大学、企業などの訪問） ・S/Team セミナー（第一線の研究者が、実際の研究などをレクチャーする特別講義） 	<p>ルーブリックとは、学習者が何を学習するかを示す【評価規準】と、学習者が到達しているレベルを示す具体的な【評価基準】を格子状に整理し、評価の位置づけを可視化する指標のことです。本校の探究マスタールーブリックでは、3年間で育成する科学的探究力を9つの資質・能力に分け、それぞれの観点でのゴール（到達目標）を設定し、段階的に上位の到達レベルと目指すことで学習成果を高めていきます。この手法を学校全体で取り組むべく、教員間の共通理解を図りながら、教科横断的に生徒の学びを支援します。</p>
		

第1回教員研修会・新着任者研修会を開催しました

4月、本校ではSSHの本格始動に向け、全教職員を対象とした「第1回教員研修会」と新着任者を対象とした「新着任者研修会」を開催しました。研修の核となったのは、「探究マスタールーブリック」の活用です。各教科内でどのようにルーブリックを活用できるか、教科を横断して意見を出し合いました。全教職員が共通理解を深め、生徒の科学的探究力の育成に向けて支援を行っていきます。



S/Team サイエンスツアー（校外学習）に行ってきました



1 学年：お台場方面



2 学年：上野方面



3 学年：みなとみらい方面

学校設定科目【自然科学探究】が始まります

【自然科学探究】とは、多様なフィールドでの観察・実験活動を通して、自然科学への興味・関心を高めるとともに、学問的なアプローチを深め、生徒が「理数探究基礎」「理数探究」での課題研究に活かすことができるようにすることを目的とした学校設定科目です。直近では海の生物観察会が6月に予定されていますが、応募者多数のため、予定よりも早く募集締め切りとなりました。今後も様々な活動が予定されています。

予定プログラム（一部）

- 海の生物観察会（6月）
- 光触媒ワークショップ（7月）
- ムササビ観察会（12月）
- 森林ボランティア（通年）
- 企業連携（通年）

SSH 指定記念！マスコットキャラクター作成！

SSH 指定を記念して、生田高校オリジナルマスコットキャラクターを作成予定です。生田高校生に公募後、掲載予定です。続報をお待ちください。

